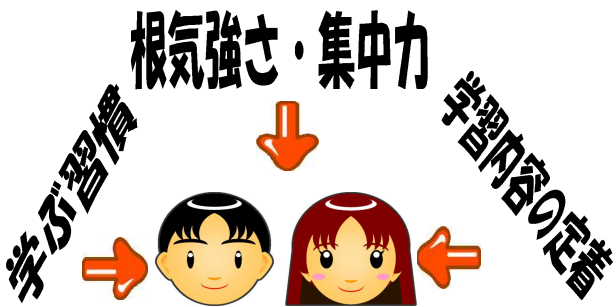


家庭学習のてびき・5年生

● 確実に復習を習慣化する時期です。集中できる環境を整えて！ ●

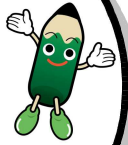
学校での勉強をしっかりと定着させるためには、できるだけ早い時期に家庭学習を習慣化することがとても大切です。ご家庭と協力し、子どもたちが学習習慣を、きちんと身に付けていく手立ての一つとして、このプリントを作成しました。よく目につく所に貼って、ご活用ください。

1 家庭学習のねらい



2 家庭学習の流れ

- ①学習を始める前にテレビなどを消し、机を整理整頓する。
- ②まずは宿題をすませる。
- ③宿題が終わったら、「家庭学習の内容」の中から選んで学習する。



3 学習時間(宿題も含めて)

50分～75分
時間を決めて、毎日続ける！

4 家庭学習の内容

こんなことができるようにしよう

- 音読の習かんが身につく。気持ちをこめ、間を考えて読む。
- 学習した漢字、じゆく語の読み書きができる。
- 古文を読むことができる。
- 国語辞典、漢字辞典を使って調べることができる。
- 日記を書いたり、調べたことや分かったことを文章にまとめたりできる。
- 分数の足し算・引き算ができる。
- 分数のかけ算・わり算ができる。
- 割合や百分率を使った問題ができる。
- 小数のかけ算・わり算ができる。
- 日本のつながりの深い国の名前と位置が分かる。
- 日本の様子や産業が分かる。



こんなこともしてみよう

- 学校で勉強してきたことを復習する。
- 明日、学校で勉強するところを読んだり調べたりする。
- 読書をする。(古典などを音読してみよう。)
- 教科書をよく見て写す。
- 百人一首や詩を暗唱する。
- 読書の感想を書く。
- 作文や日記を書く。
- 学校で習ったことの復習をする。
- 分からないことや興味をもったことを辞典や図鑑で調べる。
- ニュースや新聞を見て内容を文章にまとめる。
- 生き物や植物を観察する。
- 間違った問題や分からなかった問題をやり直して確かなものにする。

ノートのあいだにいるところを使って計算などしてみよう



